

実技試験の持参用具・支給材料

■実技試験について(鉛筆デッサン／3時間)

出題内容	与えられたモチーフを自由に配置・構成し、画用紙(382mm×542mm)にデッサンしてください。モチーフに手を加え変形するなど画面構成に工夫してください。 ※モチーフは以下のモチーフ群の中から出題されます。
持参用具	カルトン・クリップ・鉛筆・鉛筆削り・消しゴム・練り消しゴム・ハケ・計り棒 等 *構図フレーム(スケール)は使用できません。
支給材料	モチーフ・画用紙1枚・下書用紙1枚
モチーフ群	下記モチーフ群①～④の中から、3点がモチーフとして出題されますので、それらを配置・構成し、デッサンしてください。 <モチーフ群> ①食物 (リンゴ、レモン、大根、かぶら 等) ②直方体・立方体 (角材、割木、木箱 等) ③布・紙・金属素材 (タオル、紙袋、ロープ 等) ④円筒形・球形 (ポリ容器、ガラスコップ 等)

作品持参面接について

■持参作品についての注意事項

1. 持参する作品は希望するコースに関する分野以外のものでもかまいません。
2. 複数種類の作品を組み合わせて持参してもかまいません。
3. 映像・メディア作品について
* 映像作品は、5分以内でプレゼンテーションができるようにしてください。
* 個人のノート型パソコンやビデオ等を持参して、作品が観られる状態にしてください。
* 映像・メディア作品を持参する場合、入学願書の「作品の概要」欄に使用機種等を必ず記入してください。
4. 持参作品の概要を入学願書の「作品の概要」欄に必ず記入してください。
5. 持参作品は、自らの責任で搬入・搬出できるものに限りです。
6. 持参作品数は、各入試のページで確認してください。

■作品例

1. 学校の授業内での作品や課外活動での自主的な作品、および学外での自由制作作品、自主的な作品類。

油絵・アクリル画・日本画・水彩画・ドローイング・イラストレーション・写真作品・CG作品等。
彫刻・彫塑・オブジェ等。または、それらの模型(作品が持参できない場合は、その作品の写真でも可能です)。
ポスター・パッケージデザイン・ロゴタイプ・編集デザインに関わる作品等。
染織・陶芸・漆芸・ガラス・木工・金工・和紙工芸等。
製図(設計図面など)・レンダリング・パース図・模型等。
衣服(スタイル画などのデザイン画を含む)・刺繍・手工芸・ファッション雑貨等。
CGアニメーション・ドラマ・ドキュメンタリー等。
Webページ・CG等。
絵本・マンガ・同人誌などのストーリーを持った冊子形式の作品、アイデアスケッチ・下描き・エスキース等をまとめたノートやスケッチブック。

2. 作品ポートフォリオ(作品写真やコンピュータ出力したもの等をまとめて、ファイルや作品集にしたもの)。
3. 入試実技科目に代わる作品。

- デッサン
- 色彩構成(イメージ表現や、色彩を用いた表現など)

■制作証明書

面接試験の持参作品は、本人が制作したことを証明できるように教員(高校・美術研究所等)が「制作証明書」に記入し、1作品につき1枚貼付してください。右記の「制作証明書」をコピーして使用してください。

制作証明書

(西暦) 年 月 日

この作品は、受験生本人が制作したことを証明します。

高校等教員・美術研究所教員(いずれかに○をしてください)

■学校・美術研究所名

■教員氏名

印